



シルバーだより

No. 411
令和7年7月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川 3-49-1
理事長 箭内忠義
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

古（いにしえ）の人に思いを馳せて

音楽教室講師 飯島純子

5月23日の合同講義は副区長の谷井千絵さんによる「文化芸術活動を通じたまちづくり」というお話でした。興味深かったのは松尾芭蕉の「奥の細道」で「千住という所にて舟をあがれば」という記述の『千住は隅田川の荒川区側か？足立区側か？』という論争があるというお話でした。思わず笑ってしまいました。芭蕉という人物については、けっこうミステリアスな部分もあり、ただうた詠みの為だけに長い旅に出たのか、実は誰かからのミッションで隠密も兼ねていたのではないのか、という説もあるのです。その辺のことは嵐山光三郎著「悪党芭蕉」という本に出ています。俳聖とまで言われる芭蕉ですが、彼の意外な面が色々描かれていて面白い内容です。そもそも芭蕉は伊賀上野の出身ですし、江戸に出て来てから土木工事に携わったりしていることも併せて考えると、真実味があると思います。

先日の講義を聞いていて、随分前に伊賀上野で芭蕉の生家を見たこと、そして後年滋賀県大津の義仲寺というお寺で、芭蕉のお墓を見たことを思い出しました。嵐山氏は、芭蕉の生涯について精査し、深ぼりして書いているので、大変興味深いです。

さて私事になりますが、祖父母の家系について興味を持ち、いろいろ調べて近年分かったことがあります。祖父は名古屋、祖母は仙台の武家がルーツであることは知っていました。祖母の家は伊達藩士で、明治になり屯田兵として北海道に渡り札幌開拓に従事しました。毎年その子孫たちの集いがあり、私も何回か参加したことがあります。祖父の方ですが、ある本の記述から、遠い先祖は、尾張一宮の真清田（ますみだ）神社の初代宮司だったということがわかり大変驚きました。何としても詳しいことが知りたくなり、数年前、愛知県一宮の真清田神社まで足を運びました。いろいろお話を伺ったところ、明治になるまで神職を受けついただとのことでした。枝分かれし、さむらいとして生きたのが祖父の先祖だったようです。はるか四百年も昔の先祖の姿が彷彿とするようで、感慨深い旅でした。

私達が今ここにいるのは、先祖が代々命をつないできたからです。古の人々と、その時代に思いをはせ、色々想像を巡らすと興味は尽きません。これからも読書や旅などを通して、日本の歴史や文化に親しみ、先人達の歩みを辿ってみたいと思います。



《《 令和7年度 第一回合同講義 》》

5月23日 サンパール荒川 小ホール
荒川区副区長 谷井千絵氏 をお迎えし合同講義が開催されました。



谷井千絵氏



会場の様子



《 谷井副区長のお話を伺って 》

今年度第1回合同講義が5月23におこなわれました。講師は荒川区副区長 谷井千絵氏です。今までにも、シルバー大学の入学式にもご出席して頂き、シルバーだよりも毎月目を通して頂いているとの事で、大変嬉しいおもいです。

今回は「文化芸術活動を通じたまちづくり」についておはなしして頂きました。文化芸術と言うと大層に聞こえるかもしれませんが、身近にある物に感動し、人と人との繋がりで心洗われる事が文化芸術活動に繋がるのでは？とおっしゃっていました。人間は皆、民族、宗教、文化の違いはあるけれど文化芸術は共通している。ひとつの積み重ねが町に広がっていけば良いなと思いながら取り組んでいるそうです。そのひとつに荒川俳句のまちづくりがあります。

荒川区所縁の文化人 松尾芭蕉 正岡子規など 荒川区でよまれたであろう俳句も沢山あります。各所に投句箱がありますので みなさんも是非投稿してみてください。(広報部 中畑広子)



《 第一回合同講義に参加して 》

谷井副区長の『文化芸術活動を通じた町づくり』のお話を伺うことはとても楽しみでした。男女共同参画とはいえ、観光振興課長、子育て支援課長、地域文化スポーツ部長と様々な部署を経て来られ、この4月からご着任されたとのこと。

冒頭からシルバーだよりの加藤学長巻頭言引用のお話があり、毎月シルバーだよりに目を通していただいている事に（作成に携わる者として）嬉しくなりました。その後、読書のまち・俳句のまち荒川区に触れられ、芭蕉の矢立が荒川区・足立区のどちらかの、南・北の千住論争では『將軍の船着き場が右側にある』『深川を出て川は左側通行』

『素戔鳴神社にお参りした（であろう）』などの論拠を示され「（芭蕉の矢立は）北千住ではなく、荒川区の南千住なのです！」の言葉に大きな拍手が起こるほど会場の皆さんの心をぎゅっとつかまえていました。

区民一人ひとりの目線でわかりやすくお話いただき、「（私は）区民の皆様子育ててもらった」とおっしゃる姿に『実るほど頭を垂れる稲穂かな』という詠人不明の句を思い出しました。歴史にも触れながら楽しい時間をいただき本当にありがとうございました。

『世の夏や湖水にうかぶ波の上』松尾芭蕉
世界中が荒川区の平和な日々のようになりますよう。



（ 広報部 久保正子 ）

Topics

《 ご存じですか、シルバー大学を動かしている「部」 》

シルバー大学は、さまざまな「部」の働きによって成り立っています。皆さんはいくつご存じですか。え？こんな部があるの、と驚かれた方もあると思います。今回はシルバー大学にある「部」の名称をご紹介します。それぞれ、どんなお仕事をするのか想像してみてください。今後、機会があれば、各部のご紹介をしていきたいと思いますので、ご期待ください。

広報部

事務局

総務部
(総務・庶務)

企画部

施設部

広報部

福利厚生部

会計部

会計監査

望月公子講師（元学長）「瑞宝双光章」受賞

望月公子講師は、令和 7 年 2 月 1 日、「瑞宝双光章」を受賞なさいました。学校長を退かれて 27 年間、当校他におかれましての素晴らしい功績の数々、敬意を表します。

荒川シルバー大学と致しましても、歴史に刻まれる大変名誉のある受賞となり、心よりお祝い申し上げます。



❀ 8 月の「シルバーだより」はお休みとさせていただきます。

◆◆◆ 学 園 日 誌 (6 月) ◆◆◆

4 日	常任理事会・役員会 令和 6 年度決算報告 会計部 令和 7 年度予算報告 会計部 監査報告 平野・太田監査役	24 日	高年者クラブ総会 (加藤学長出席)
17 日	広報委員会	26 日	運営委員会
23 日	第二回合同講義 落語：「芝浜」春風亭昇吉様	28 日	シルバーだより 411 号作成
		30 日	区功労賞関係書類作成 閱歴事績調書作成 団体の主な行事一覧表作成

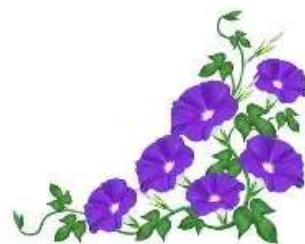
※事務局だより※

1. 講師会について

日時：7 月 16 日（水）午前 10 時～

会場：生涯学習センター3 階・大会議室

学園祭の打合せがございます。



※講師欠席の場合は、助手または教室代表など代理の方の出席をお願いいたします。学園祭＝11 月 21 日（金）～23 日（日）

2. 7 月の常任理事会・役員会について

常任理事会 日時：7 月 9 日（水）午後 0 時 30 分～三階大会議室

役員会 " 午後 1 時 30 分～三階大会議室

※尚、8 月の常任理事会・役員会はお休みとなります。

◆街なか避暑地について：生涯学習センター内でどうぞ！

7/1～9/30 まで生涯学習センターを避暑地としてご利用いただけます。

◆事務所夏季休暇について：8 月 12 日（水）～20 日（水）事務所は夏季休暇と

なります。印刷他用事のある方は 21 日以降に来所ください。

TEL3801-5740 FAX3801-5691

（ホームページ）<http://www.arakawa-silver.com/> 事務局長・田原